

令和7年度（2025年度） 今治北高校大三島分校 シラバス

教科	外国語	科目	英語コミュニケーションⅡ	学年	第2学年	類型	I型
単位数	2単位	教科書	VISTAⅡ（三省堂）				
補助教材	英単語ターゲット1200（旺文社）、プレップイングリッシュ（旺文社）						

学習目標	日常的な話題について、話される速さや、使用される語句や文、情報量などにおいて、一定の支援を活用すれば、必要な情報を聞き取り、話の展開や話し手の意図を把握することができるようにする。
------	--

学期	月	単元	学習内容・単元の目標	定期 考查
1 学期	4月	lesson 1 World Dance Performances	さまざまな伝統舞踊についてのテレビ番組から、概要や要点を聞き取ったり読み取ったりする。	中間 考查
	5月			
	6月	lesson 2 A Piece of Cake	英語と日本語の慣用句についての対話から、概要や要点を聞き取ったり読み取ったりする。	期末 考查
	7月			
2 学期	8月	lesson 3 Quokka	クオッカについての発表から、概要や要点を聞き取ったり読み取ったりする。	中間 考查  期末 考查
	9月			
	10月	lesson 4 Designing Stamps	玉木明さんへのインタビューから、概要や要点を聞き取ったり読み取ったりする。	
	11月			
	12月			
3 学期	1月	Reading 2 The Christmas Truce	第一次世界大戦におけるクリスマス休戦の文章から、概要や要点を聞き取ったり読み取ったりする。	学年 末 考 査
	2月			
	3月			

学習の方法	まず教科書本文の英語を聞いて、穴埋めのディクテーションを行う。次に単語の意味の類推を行い、内容を把握する。教員の解説により、細部の表現や文法も理解する。音読（リピート・穴埋め音読・シャドウイング）を多く行い、英語を音声として身に付けることを目指す。各単元において、自分たち高校生との関連についての考察を深める。
-------	---

評価の観点	① 知識・技能	② 思考・判断・表現	③ 主体的に学習に取り組む態度
	場面や状況に応じた論理の構成や展開、情報や考えを効果的に伝えるための表現を理解している。また、その表現が使える。	日常的な話題について、情報や考えを活用し、要点や意図を明確にして自分自身の考えを適切に表現している。	①②の各項目に積極的に取り組むとともに、主体的・自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。
評価方法	評価の観点を踏まえ、定期考查の得点と平常点から総合的に評価を行う。平常点は、授業での小テスト（パフォーマンステストを含む）、提出課題、授業態度等を考慮して評価する。		